

2) 圏域別の結果

(1) 圏域別 10 歳区分階級別一人平均残存歯数

表 18. 圏域別・10 歳階級別・一人平均残存歯数

年齢	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	圏域不明	島根県
30～34歳	28.6	28.9	28.6	28.8	28.5	28.1	29.0		28.6
35～44歳	27.9	28.5	28.0	28.2	27.6	27.6	28.6		28.0
45～54歳	26.5	26.5	26.3	25.5	26.0	26.1	25.4		26.3
55～64歳	23.7	23.5	23.4	22.7	22.8	23.0	21.3	26.0	23.3
65～74歳	20.5	20.3	20.2	18.6	19.2	19.9	18.8	11.5	19.9
75～84歳	16.5	13.7	16.7	13.9	14.9	16.3	12.9	14.0	15.5
85歳～	11.5	8.9	10.9	8.9	10.9	11.7	8.2		10.4
総計	22.5	21.4	22.0	19.4	21.2	21.1	18.3	15.4	21.5

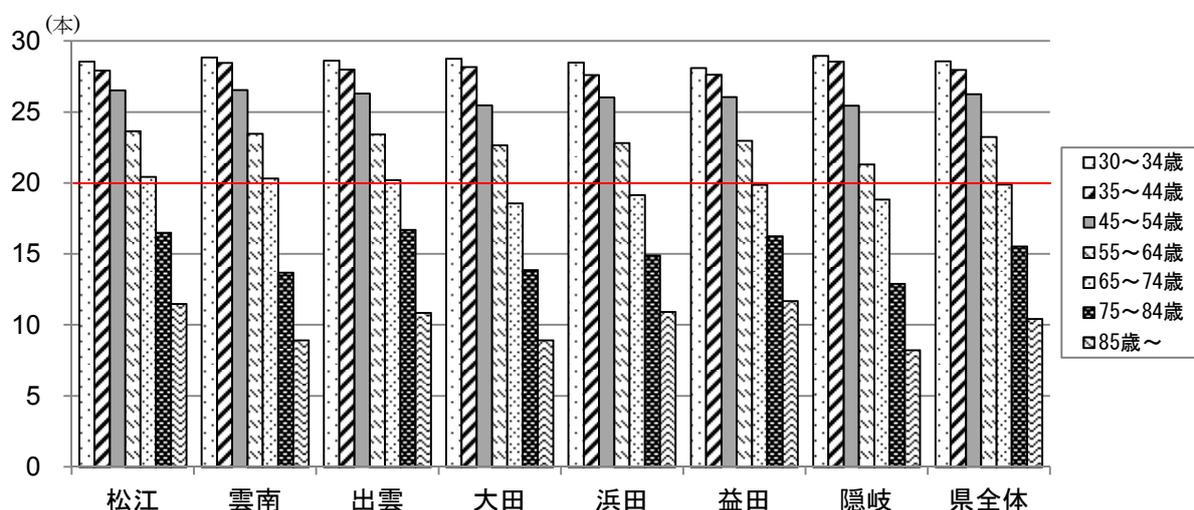


図 15. 圏域別・10 歳階級別・一人平均残存歯数（圏域不明者を除く）

松江圏域；30 歳～64 歳まではほぼ県平均の残存歯数に近似している。65 歳～74 歳では県内最高値、75 歳以上では県内第 2 位とトップクラスの値であった。前回同様に 8020 に一番近い圏域といえる。

雲南圏域；75 歳以上では県平均の残存歯数を下回っているが、それ以外では県平均の残存歯数を上回っている。

出雲圏域；54 歳までは県平均の残存歯数と同等であるが、55 歳以上では県平均を上回っている。総計では第 2 位で松江に次いで県平均を上回っている。

大田圏域；30 歳～44 歳までは県平均の残存歯数を上回っているものの、45 歳以上ではいずれも県平均の残存歯数を下回っている。

浜田圏域；85歳以上で県平均の残存歯数を上回っているが、それ以外では県平均の残存歯数を下回っている。

益田圏域；64歳までは県平均の残存歯数を下回っているが、65歳から74歳で県平均の残存歯数と同等になり75歳以上で県平均の残存歯数を上回った。しかしながら総計においては県平均の残存歯数を下回っている。

隠岐圏域；30～44歳で県平均の残存歯数を上回っているが、それ以外では県平均の残存歯数を下回っており、35歳から44歳、65歳から74歳以外では県内圏域で最も低い値である。

県全体；県東部が高めの残存歯数を示し、県西部、隠岐部の残存歯数が低い傾向がある。また、一人平均残存歯数が20本を下回るのは、県東部は75歳から。県西部、隠岐部は64歳からであった。

ただし、これは島根県全体における人口の集中度、医療環境の充足度、自治体の規模などが関係していると思われる。また、この数値の評価にあたり各圏域の対象者数を加味することを忘れてはならない。今回の調査対象数最高の松江圏域と最小の隠岐圏域には約1.9倍の差がある。また、圏域内人口における対象者数の比率も異なる。（人口は平成27年度国勢調査速報値を参照）

(2) 圏域別10歳区分階級別ポケット測定値4mm以上を有する者の割合

表 19. 圏域別・10歳区分階級別・ポケット測定値4mm以上を有する者の割合

年齢	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	圏域不明	島根県
30～34歳	50.3	45.8	46.4	39.9	36.4	35.0	39.3		45.2
35～44歳	58.0	56.4	53.7	51.7	46.9	42.9	37.0		53.7
45～54歳	69.4	62.2	66.9	65.6	53.7	51.9	50.6		64.2
55～64歳	72.5	72.3	72.2	70.4	59.4	59.8	48.5	100.0	68.7
65～74歳	74.8	72.9	76.4	75.2	61.2	61.1	42.9	0.0	70.8
75～84歳	76.0	80.0	75.2	67.6	61.5	62.6	45.2	0.0	70.9
85歳～	79.1	77.3	78.6	69.0	55.0	59.9	43.2		70.8
総計	69.8	69.5	69.6	67.6	56.4	57.1	44.8	20.0	66.0

※歯肉コード無し及びポケット測定値不明を除く。

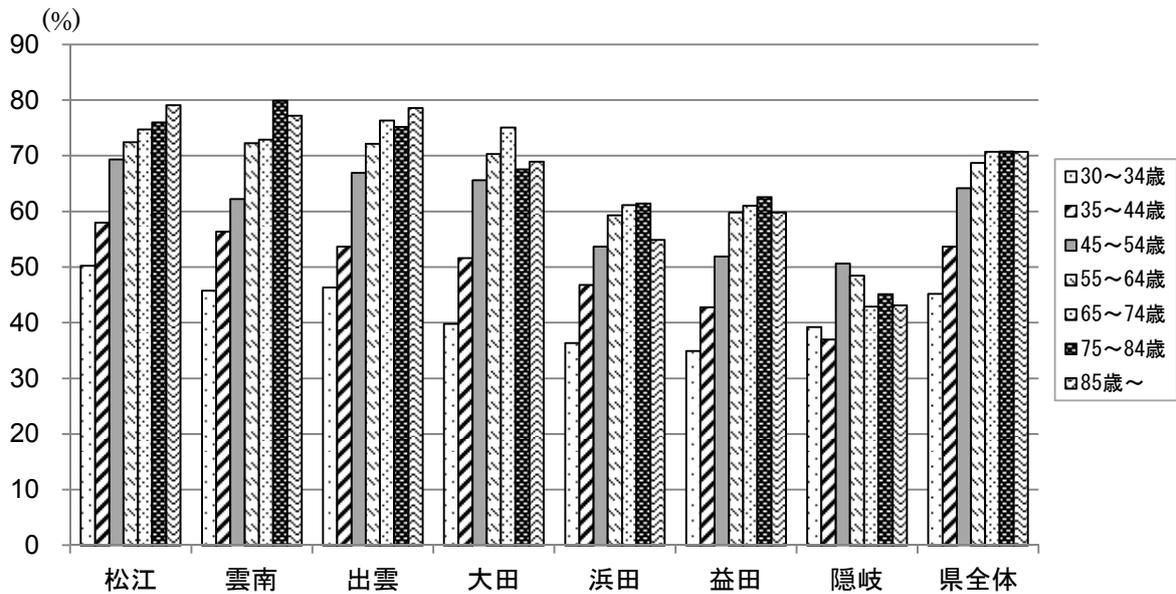


図 16. 圏域別・10 歳区分階級別・ポケット測定値 4 mm 以上を有する者の割合 (圏域不明者を除く)

(3) ポケット測定値 4 mm 以上を有する者の割合

表 20. ポケット測定値 4 mm 以上を有する者の割合

松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	島根県
69.8	69.5	69.6	67.6	56.4	57.1	44.8	66.0

※歯肉コード無し及びポケット測定値不明を除く。

松江圏域；年代が上がるにつれて歯周ポケット測定値 4 mm 以上を有する者の割合が増加する傾向にあり、65 歳～84 歳以外で県内最高値であった。また県平均では 70% を超えるのが 65 歳以上であるのに対し、松江圏域では 55 歳以上ですでに 70% を超えている。総計では県平均を上回っている。

雲南圏域；年代が上がるにつれて歯周ポケット測定値 4 mm 以上を有する者の割合が増えて、65 歳～74 歳では県内最高値であった。こちらも 55 歳以上で 70% を超えている。総計では県平均を上回っている。

出雲圏域；年代が上がるにつれて歯周ポケット測定値 4 mm 以上を有する者の割合が増えるが、特に 75 歳～84 歳での割合が県内最高値で県平均より 9.1% 上回っている。また歯周ポケット測定値 4 mm 以上を有する者の割合が、こちらも県平均より早く 55 歳以上で 70% をこえている。総計では県平均を上回っている。

大田圏域；30歳～74歳まで歯周ポケット測定値4mm以上を有する者の割合が増える。45歳～74歳までは県平均を上回っているが、75歳以上では県平均の割合を下回っている。総計では県平均を上回っている。

浜田圏域；30歳～84歳までは年代が上がるにつれて歯周ポケット測定値4mm以上を有する者の割合が増える。いずれの年代でも県平均を下回っており、45歳～84歳までは9～10%県平均より低い値であった。特に85歳以上では県平均を16%下回っている。総計でも県平均を下回っている。

益田圏域；浜田圏域と同様の傾向があった。30歳～34歳では県平均より10%低い値をとって県内最小値であり、75歳～84歳以外で県平均より9%から12%下回っている。総計でも県平均を下回っている。

隠岐圏域；35歳以上すべてで県内最小値をとり、総計でも県平均を21%下回っている。

県全体；歯周ポケット測定値4mm以上を有する者の割合は35歳～44歳で50%を超え、年を重ねるごとに増加する傾向にある。35歳～44歳と45歳～54歳で10%の増加があった。

県西部は、県の東部に比べ壮年期以上の歯周ポケット測定値4mm以上を有する者の割合が少ない傾向にある。ただし、測定対象歯が欠損している場合に欠損理由が歯周疾患であっても統計に反映されないことを考慮する必要がある。

3) 市町村別の結果

(1) 市町村別調査対象者数

表 21. 市町村別・調査対象者数

市町村名	人数	市町村名	人数	市町村名	人数
松江市	10,570	雲南市	2,084	吉賀町	272
浜田市	2,532	奥出雲町	661	海士町	395
出雲市	6,532	飯南町	815	西ノ島町	158
益田市	2,906	川本町	233	知夫村	135
大田市	2,463	美郷町	313	隠岐の島町	309
安来市	1,251	邑南町	959	市町村不明	5
江津市	1,058	津和野町	419	県全体	34,070

(2) 5歳区分階級別一人平均残存歯数

表 22. 5歳区分階級別一人平均残存歯数

圏域 市町村	松江		雲南			出雲	大田			
	松江市	安来市	雲南市	奥出雲町	飯南町	出雲市	大田市	川本町	美郷町	邑南町
30～34歳	28.5	28.8	29.0	28.2	28.8	28.6	28.5	29.2	29.4	28.9
35～39歳	28.3	28.6	28.9	28.3	28.8	28.4	28.3	28.7	28.8	28.3
40～44歳	27.6	27.8	28.0	28.0	28.5	27.7	28.1	29.5	26.5	28.2
45～49歳	26.9	27.0	27.6	27.2	28.0	26.9	26.3	24.9	25.4	25.7
50～54歳	26.1	27.1	25.8	25.0	26.4	25.8	24.6	26.9	26.1	26.2
55～59歳	24.6	24.9	24.9	24.4	25.3	24.6	22.5	24.1	26.3	24.2
60～64歳	23.0	22.6	22.3	21.4	23.5	22.6	22.3	20.6	22.3	22.3
65～69歳	21.1	20.4	21.6	20.3	22.3	20.7	19.9	18.4	20.6	19.6
70～74歳	19.9	18.7	18.8	18.4	19.7	19.5	17.3	15.9	18.0	17.0
75～79歳	17.2	17.1	16.3	15.5	13.4	17.3	14.4	13.6	16.7	15.9
80～84歳	15.8	13.5	12.8	11.6	10.6	15.7	12.2	13.5	11.9	12.7
85歳～	11.9	7.7	9.1	10.8	8.1	10.9	8.0	10.8	13.8	8.6
総計	22.6	21.7	22.1	20.8	20.0	22.0	19.7	18.3	21.7	18.2

圏域 市町村	浜田		益田			隠岐			
	浜田市	江津市	益田市	津和野町	吉賀町	海士町	西ノ島町	知夫村	隠岐の島町
30～34歳	28.6	28.2	28.1	28.9	28.2	29.0	28.8	29.5	28.5
35～39歳	28.1	27.9	28.0	28.3	28.1	29.2	29.7	29.2	27.0
40～44歳	27.3	27.1	27.4	24.6	28.8		29.6	28.4	28.3
45～49歳	26.5	27.1	26.6	27.7	27.3	28.2	27.4	27.4	24.9
50～54歳	25.4	25.6	25.6	25.5	25.6	25.6	22.6	27.6	23.3
55～59歳	23.6	24.0	24.1	22.0	24.4	23.4	20.0	27.6	23.2
60～64歳	22.2	22.3	22.2	21.8	24.7	20.8	18.9	23.0	19.4
65～69歳	20.4	19.0	20.3	19.9	21.4	18.0	20.3	21.8	17.9
70～74歳	17.7	19.0	19.2	18.9	20.0	19.6	15.8	19.5	19.4
75～79歳	15.8	15.7	17.3	15.5	14.6	14.2	15.2	11.8	13.4
80～84歳	13.7	13.1	16.1	12.4	16.4	11.7	13.0	9.7	11.7
85歳～	10.5	13.1	12.7	8.3	10.1	8.1	13.5	7.8	6.9
総計	20.9	21.9	21.4	18.8	20.9	16.4	20.2	21.3	18.4

30歳～44歳まで一人平均残存歯数の差はあまりみられないが、45歳～59歳までで松江市、安来市、雲南市、飯南市、出雲市が各年代で県平均値ないしはそれを上回っている。

60歳以上ですべて松江市、出雲市が県平均以上で、70歳以上では益田市も県平均値を上回っている。特に出雲市ではすべての年代で県平均値を上回っている。

人口集中部やとりわけ県東部において残存歯数が高いといえる。75歳～79歳の一人平均残存歯数は19市町村中5自治体、80歳から84歳では19市町村中4自治体、85歳以上では19市町村中8自治体が県平均値を上回った。

松江市、次いで出雲市で残存歯が多く、現在のところ8016は吉賀町、益田市、そのあとを松江市、出雲市が続く。しかしながら各市町村の調査人数にかなり差があることを十分考慮する必要がある。よって8020には松江市、出雲市が近いと思われる。

(3) 75～84歳の市町村別一人平均残存歯数

表 23. 75～84歳の市町村別一人平均残存歯数 (75～84歳 N=6,618名)

松江市	安来市	雲南市	奥出雲町	飯南町	出雲市	大田市	川本町
16.6	15.5	14.7	13.6	12.0	16.7	13.6	13.6
美郷町	邑南町	浜田市	江津市	益田市	津和野町	吉賀町	海士町
14.6	14.4	15.0	14.7	16.8	14.0	15.4	13.0
西ノ島町	知夫村	隠岐の島町	不明	県全体			
14.4	10.2	12.9	14.0	15.5			

※色がついているのは、県全体の数値より大きい数値

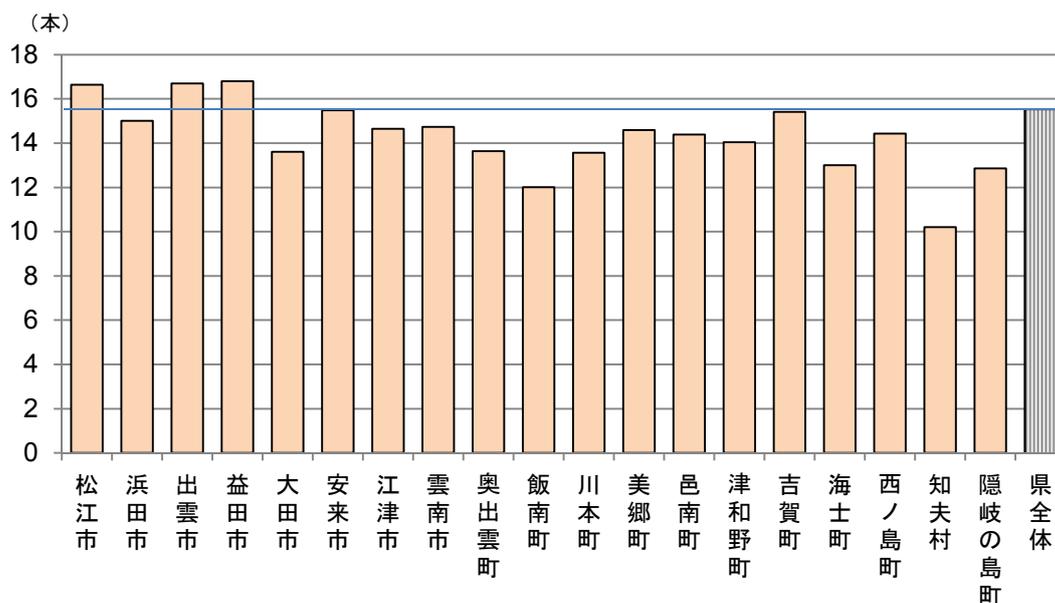


図 17. 75～84歳の市町村別一人平均残存歯数

本調査で 75～84 歳の一人平均残存歯数は、県内 19 市町村のうち松江市、出雲市、益田市の 3 市が県全体の数値を上回った。

ただし、平成 23 年度に松江市と東出雲町、出雲市と斐川町が合併しているため、市町村別の調査対象者が前回調査の区分とは異なることも考慮する必要がある。例えば、出雲市と斐川町はそれぞれ前回調査時も県全体の平均残存歯数より多い結果であったが、東出雲町は前回調査では数値は低く、松江市と合併することにより対象人口が多くなり、読み取りにくくなった地域である。

(4) 市町村および性別年齢調整一人平均残存歯数

表 24. 市町村別男女の年齢調整一人平均残存歯数

	男性	女性
松江市	22.06	22.16
浜田市	20.83	21.13
出雲市	21.98	21.77
益田市	21.49	21.90
大田市	20.19	20.52
安来市	21.74	21.45
江津市	21.12	21.23
雲南市	21.57	21.53
奥出雲町	20.63	21.09
飯南町	21.45	21.09
川本町	19.79	20.65
美郷町	20.92	21.91
邑南町	21.01	20.76
津和野町	20.98	20.44
吉賀町	21.79	22.04
海士町	20.99	18.99
西ノ島町	19.95	20.02
知夫村	22.41	21.19
隠岐の島町	19.07	19.91
島根県	21.47	21.55
標準偏差*0.5	0.41	0.40

*知夫村、西ノ島町は、被調査者が少ないため参考値

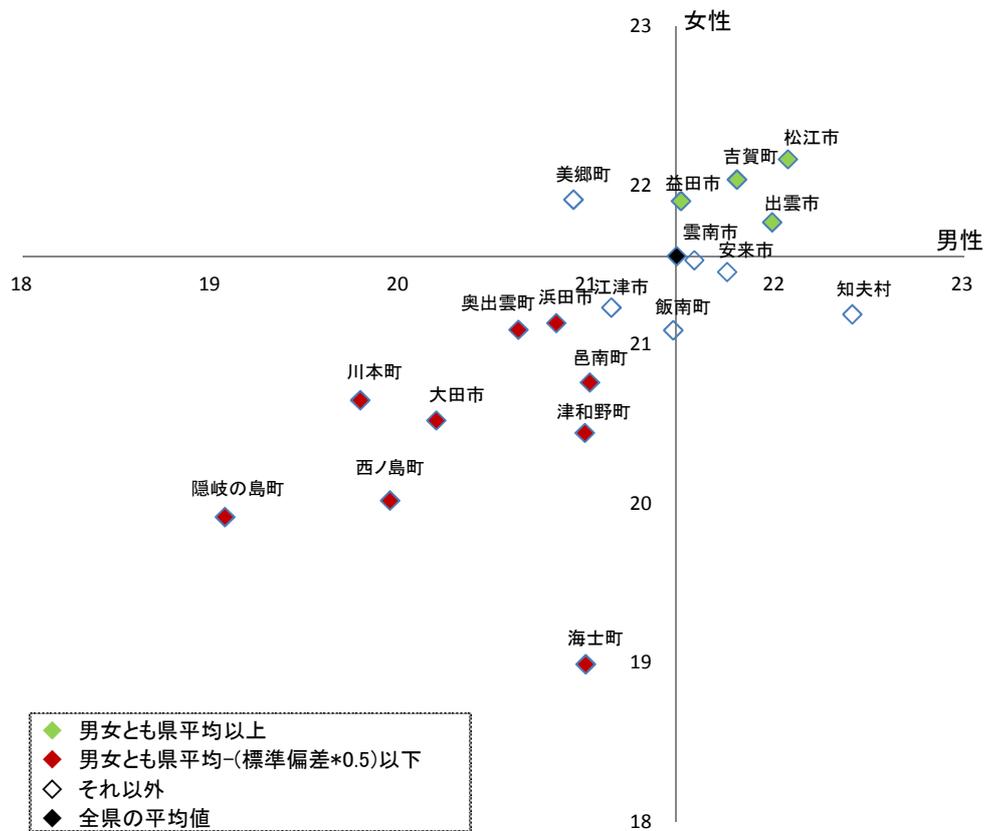


図 18. 市町村別男女の年齢調整一人平均残存歯数

市町村別年齢調整一人平均残存歯数の結果が男女とも県平均以上であったのは、松江市、出雲市、益田市、吉賀町であった。

男性の一人平均残存歯数が少ないところは、女性の平均残存歯数も少ないことが読み取れ、傾向として男女差はあまりないことがうかがえる。

(5) 市町村別男女の年齢調整残存歯数によるグループ地図

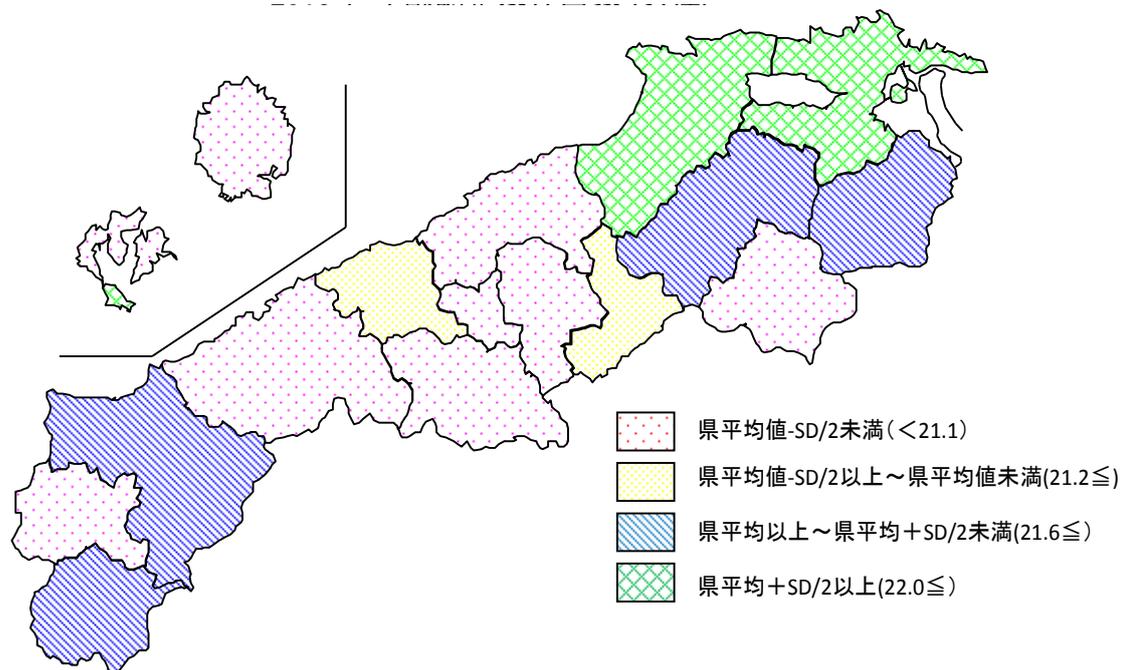


図 19. 2015年 年齢調整一人平均残存歯数（男性）

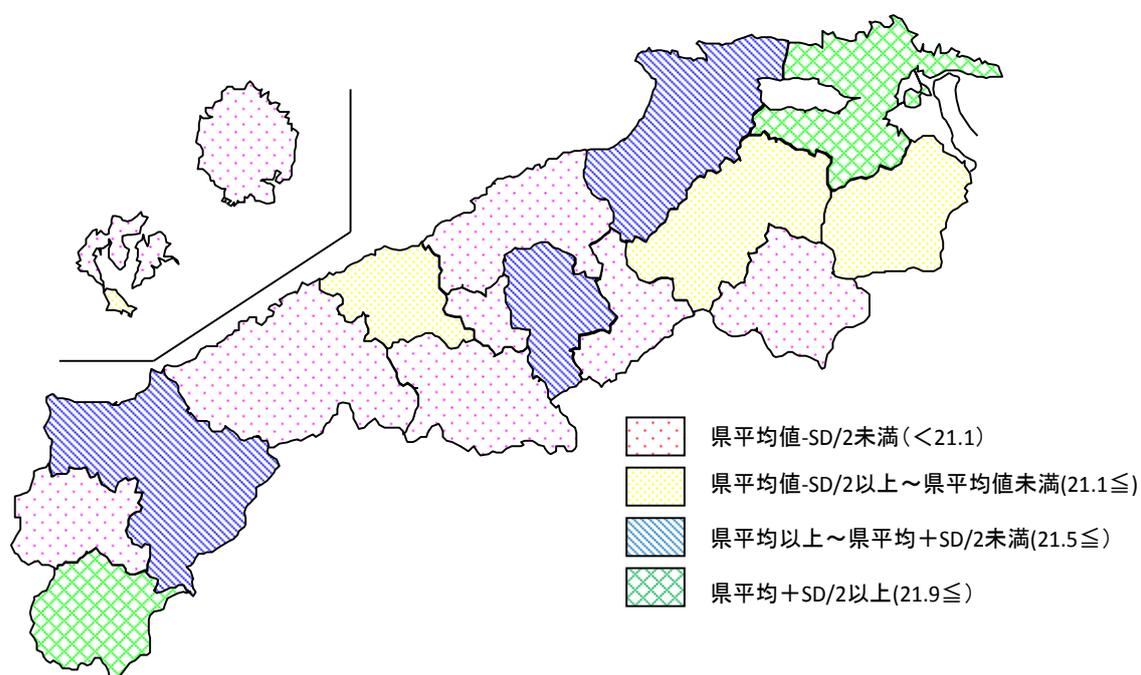


図 20. 2015年 年齢調整一人平均残存歯数（女性）